

## 2026年 7月 4日(土) ランチョンセミナー

セッション	ランチョンセミナー1
テーマ	こどものそばにいる人を守れていますか？ ～家族支援と抗がん剤曝露の視点から～
座長	日本福祉大学 看護学部 看護学科 教授 小児看護専門看護師 田崎 あゆみ
演者	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 太田 有美
演者	静岡県立こども病院 加藤 由香
共催企業	株式会社ジェイ・エム・エス
定員	180名
セッション	ランチョンセミナー2
テーマ	「携帯電話の電磁波って危ないの？」－WHOの見解を紹介します－
座長	一般財団法人電気安全環境研究所電磁界情報センター 富永 智博
演者	一般財団法人電気安全環境研究所電磁界情報センター 大久保 千代次
共催企業	一般財団法人電気安全環境研究所電磁界情報センター
定員	120名
セッション	ランチョンセミナー3
テーマ	小児領域の環境整備とおもちゃの感染対策:イオンレス <sup>®</sup> (次亜塩素酸水)を用いた取り組み
座長	順天堂大学医学部附属静岡病院 感染対策室 感染症看護専門看護師 平馬 知実
演者	久留米大学病院 感染制御部 三浦 美穂
共催企業	ニプロ株式会社
定員	120名
セッション	ランチョンセミナー4
テーマ	“量が多い気がする・・・”にどう向き合う？ こどもとできる過多月経の評価
座長	順天堂大学医学部附属静岡病院 血液内科 教授 高野 弥奈
演者	静岡県立こども病院 血友病診療センター センター長 小倉 妙美
共催企業	武田薬品工業株式会社
定員	250名

※ 5月13日付にて、ランチョンセミナー番号を一部変更いたしました。(開催内容に変更はございません。)  
5月12日以前にお申込み済みの方は、お申込みいただいた際の番号と異なった番号が参加証に表示されますが、ご希望いただいた内容に変更はございませんのでご安心ください。

## 2026年 7月 5日(日) ランチョンセミナー

セッション	ランチョンセミナー5
テーマ	治療を続けながら“こどもらしい時間”を守る～急性リンパ性白血病と在宅ケアの最新トピックス～
座長	静岡県立こども病院 がん化学療法看護課長 加藤 由香
演題名	QOLの向上を目指した治療選択 ―ビーリンサイト持続投与における携帯型輸液ポンプの活用―
演者	九州がんセンター 小児・思春期腫瘍科 古賀 友紀
演題名	“ひとりのできる”自立性・自尊心のめばえ ―ビーリンサイトが支える小児がん患児の発達とQOL―
演者	静岡県立こども病院 診療支援部 リハビリテーション室 小出 郁也
共催企業	アムジェン株式会社/アステラス製薬株式会社
定員	180名
セッション	ランチョンセミナー6
テーマ	緑茶の効能;感染症予防
座長	株式会社伊藤園 中央研究所 所長 加藤 一郎
演者	静岡県立大学薬学研究院茶健康科学講座 山田 浩
共催企業	株式会社伊藤園
定員	120名
セッション	ランチョンセミナー7
テーマ	針穿刺時の子どもの痛みケア ～”その一瞬”をもっとやさしく～
座長	横浜創英大学 看護学部 教授 染谷 奈々子
演題名	予防接種の標準的接種手技 ～注射や痛みが嫌いなこどもたちを考慮して～
演者	医療社団法人 自然堂 峯小児科 理事長 峯 真人
演題名	こどもの針穿刺の痛みを減らす意義とその方法～エムラの導入と実際～
演者	東邦大学医療センター大森病院 チャイルド・ライフ・スペシャリスト 原田 香奈
共催企業	佐藤製薬株式会社
定員	180名
セッション	ランチョンセミナー8
テーマ	経験から科学へ。工学的手法で解き明かす、これからの小児末梢点滴固定の“最適解”を探る
座長	学校法人青淵学園 東都大学 沼津ヒューマンケア学部 看護学科 教授 白井 雅美
演者	東京医療保健大学 千葉看護学部 教授 田久保 由美子
共催企業	アルケア株式会社
定員	180名
<p>※ 5月13日付にて、ランチョンセミナー番号を一部変更いたしました。(開催内容に変更はございません。) 5月12日以前にお申込み済みの方は、お申込みいただいた際の番号と異なった番号が参加証に表示されますが、ご希望いただいた内容に変更はございませんのでご安心ください。</p>	